PLUS

Captureboard **C-11** 取扱説明書



このたびは、「PLUS キャプチャーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。 製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みく ださい。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MICROLINEは株式会社 沖データの登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。 その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

ご注意

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。
 この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
- 本製品には外国為替及び外国貿易管理法に定める戦略物資に該当する部品が含まれていますので輸出する場合は同法 に基づく輸出許可が必要です。
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) プリンタはPLUSコピーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して 使用する場合の動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意4
警告4
注意6
お願い・お手入れ7
製品の梱包内容8
主な機能9
各部の名称10
本体前面10
本体背面11
スタンド高さの変更方法12
本体操作パネル13
本機とAC電源アダプタとの接続14
時刻設定のしかた15
使い方の順序17
キャプチャーボードとして使用する場合17
コピーボードとして使用する場合18
印刷のしかた(別売品としてプリンタを
ご購入された場合)19
プリンタの準備19
基本の印刷操作20
印刷濃度を選ぶ22
追加印刷をする22
印刷動作を途中で中止する
シート面と同じ比率で印刷する
(型名 C-11W)22
USBメモリを使う23
USBメモリに保存する23
画像ファイルをパソコンに
保存する/削除する

付属ソフトウェアについて	.27
収録されているソフトウエアと概要	27
動作環境	28
エラー表示の情報内容	.29
故障と思われる前にもう一度ご確認ください	30
仕様	.31
付録(別売品としてプリンタをご購入された場	合)
	.32
本機とプリンタとの接続	32
印刷が正常に行われない場合	33
アフターサービス	34

本書で使われている用語の意味

- 本機 (または本体) ………キャプチャーボードを指します。
- USBメモリ …………USBフラッシュメモリを指します。
- USBメモリ保存 …………操作パネルの USBメモリ (USBポート)を使って板書データを保存することを 言います。(本機には3つのUSBポートがあります)
- 内部メモリ …………………………読み取り画像の一時保存場所を指します。
- コピー ………………印刷とUSBメモリ保存の両方を言う場合は"コピー"と言います。
- シート面 …………………………………………………………描画する部分を"シート面"と呼びます。
- "スクロール" または "移動" ……シートの送りを指します。

安全上のご注意《必ずお守りください》

ご使用の前に

絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使い になる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と 意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。





内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けない 分解禁止 でください。内部の点検・調整・修理・清掃は お買い上げの販売店または弊社「お問合せセン ター」にご依頼ください。

 \bigcirc

水ぬれ禁止

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬 品や水の入った容器を置かないでください。水 がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の 原因となります。



水場や水にぬれるような所には置かない 水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の 原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使 用や、屋外での使用はさけてください。

故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするな どの異常状態のまま使用すると、火災・感電の 原因となります。 すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずAC電源 アダプタのプラグをコンセントから抜いてくだ さい。

煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ の販売店または弊社「お問合せセンター」に修 理を依頼してください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめ ください。

表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。

苞女上 AC電源アダプタの取り扱い ● 指定以外のAC電源アダプタを本機に接続しな いでください。指定以外のAC電源アダプタを 使用すると、火災・事故の原因となります。 ● 表示以外の電圧で使用しないでください。火 災・感電の原因となります。 ● AC電源アダプタをぬらさないでください。火 災・感電の原因となります。 ● AC電源アダプタに衝撃を与えないでくださ い。火災・感電の原因となります。 AC電源アダプタのコードを傷つけない 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因と なります。 ● 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間 に、はさみ込んだりしない。 ● 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。 ● 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。 ● 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。 ● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持っ

て抜く。 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの 販売店または弊社「お問合せセンター」に交 換をご依頼ください。

AC電源アダプタのコード・プラグに ついて

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでく ださい。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。
- 0
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。
 - 電源プラグの端子および端子の付近にほこり
 や金属物が付着している場合は、電源プラグ
 を抜いてから乾いた布で取り除いてください。
 そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

- AC電源コードのタップ部には、定格を超える 機器を接続しないでください。
 - タップ部にほこりなどがたまると、火災の原因になります。
 - 電源コードを無理に曲げたまま使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないで ください。感電の原因になります。



付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで は絶対に使用しないでください。大音量により耳 に傷害を与えるおそれがあります。また、スピー 力を破損するおそれもあります。

壁面取り付けは工事が必要です。

壁面に取り付ける場合は本体および取り付け金 具の総重量に長期間十分に耐えうる(また、地 震にも耐える)壁面強度が確保されているかを お確かめください。強度が不足している場合は、 補強してください。

(施工に関しては弊社販売店にお問い合わせくだ さい。)

汗亰



乗ったり、重いものを置いたりしない 本機に乗らないでください。特に、小さなお子

様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、 こわれたりしてけがの原因となることがありま す。

本機の上に重い物を置かないでください。バラ ンスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因 となることがあります。

ぶらさがらない

本機にぶらさがったり、寄りかかったりしない でください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因 となります。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、 倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。



1人で本体を持ち上げない

本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけ がの原因となります。

スタンドを取り付けている場合

- 必ず付属のスタビライザーをスタンドに取り 付け、キャスターのストッパーをロックして ください。本機が倒れてけがの原因となりま す。
- 移動の際は転倒のおそれがありますので、ス タビライザーを取り外しキャスターのストッ パーを解除してください。その後、本機の左 右を支えて静かに移動し、衝撃はさけてくだ さい。

本機が倒れてけがの原因となります。

プリンタを本体に据え付ける場合 本体にプリンタを据え付ける場合は、プリンタ ガイドを必ず取り付けてください。本機を移動 する際にプリンタが落下して損傷やけがの原因 となります。

設置場所について

- 直射日光が当たるような暑いところ、また、 エアコンの風が直接当るところには、置かな いでください。
- 油煙や湿気の当たるような場所(調理台や加 湿器のそば等)に置かないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合、容易 に手が届くように本機を設置してください。



使わないときはプラグを抜く

長期間使用しないときは、AC電源アダプタの電 源プラグをコンセントから抜いてください。 漏電により火災の原因になることがあります。

0

プロジェクタについて

プロジェクタを用いて画像を投影し、プレゼン テーションなどを行う場合、プロジェクタの光 が目に入ることがあります。 プロジェクタの光を直視すると目を痛める原因 となりますので、十分にご注意ください。

お願い

シートにテンプレートシートなどを貼り付けな い

シートにテンプレートシートやクリアシートまたは用紙を 貼り付けてコピーすることはおやめください。故障の原因 になります。

シートの表面を傷つけない

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き 刺したりしないでください。

継ぎ目を汚さない

シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、 コピーされる場合があります。

シートは薬品で拭かない

本体およびシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等 で拭かないでください。変色したり、シートを傷めること があります。

専用マーカー、専用イレーサーを使用する

必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。そ の他のマーカーやイレーサーを使用したり、直接手でこす ったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが 消えなくなることがあります。 マーカーは必ず、横向きにして保管してください。消えに

くくなる場合があります。

シートに記入した文字を長時間放置しないで 消えにくくなることがあります。

用えにくくゆることがのります。

読み取り許容範囲内に記入する

この範囲以外に描いた部分は、印刷、メモリやパソコン保 存時にコピーできないことがあります。

シートを手で移動させない

本機は、従来のコピーボードのように、手動(手)でシー トを移動させることはおやめください。シート面に描画し た内容が正しく保存または印刷されない場合があります。

CD-ROMの取り扱い

ラベルが印刷されていない面(データ記録面)には触れないでください。記録面が汚れると正常にデータが読み取れなくなります。またCD-ROMに紙やシールなどを貼らないでください。

長時間直射日光の当たる所や暖房機器の近くに置いたり、 落としたり、曲げたりしないでください。CD-ROMが変 形しデータが読み取れなくなります。

USBケーブルについて

本機付属以外のUSBケーブルを使用する場合は、USB-IF のロゴ認定されたUSBシールドケーブルを使用してくだ さい。本機をUSBハブに接続して使用することはおやめ ください。正常に動作しない恐れがあります。

USBメモリについて

- 本機がサポートするUSBメモリのフォーマットはFAT, FAT 32です。本機で使用できないUSBメモリもありますので、動作確認済みのUSBメモリを弊社のホームページでお調べください。
- USBメモリに保存したデータは万一の故障や消失に備 えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- ●本機の内部メモリ(読み取り画像)やUSBメモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

-プリンタについて(プリンタは別売品です) 本機のプリンタには、弊社が指定するプリンタ機種の み接続できます。 指定機種以外のプリンタを接続した場合は、動作保証 いたしかねますので、接続しないでください。 詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問合せ センター」までお問い合わせください。

お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、 以下のお手入れを定期的に行ってください。

シートの清掃

シートが汚れたときは、よく絞った布で水拭きしてください。また、汚れがひどい場合は、新しい専用イレーサーのスポンジに少量のきれいな水を含ませて拭いた後、シート面が乾かないうちにきれいな乾いた柔らかい布で仕上げ拭きをしてください。清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。

汚れのひどいイレーサーや、ウェットティッシュ、OAク リーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

ペントレイ、フレームカバーの清掃

ペントレイやフレームカバーについたマーカーによる汚れ は、よくしぼった布で水拭きにしてください。

イレーサーのお手入れ

イレーサーの消去面が汚れたら、予備のスポンジに取り替 えてお使いください。 イレーザーを汚れたまま使用しますとシート面が汚くな り、シートの汚れが取りにくくなります。

製品の梱包内容

梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

キャプチャーボード本体……1 台 本機の組立部品は「組立・設置説明書」をご覧ください。

スタンド……1組

- * プリンタは別売品です。
- * ご購入商品のタイプによってはスタンドが別売品となることがあり ます。

■本体付属品

・専用マーカー(黒・赤・青・緑各1本) この専用マーカーでシート面に描画します。

・専用イレーサー(予備スポンジ 2個付き)…1 個 描画を消すときに使います。



・AC電源アダプタ(電源コード付き)…1個 本機に電源を供給するための電源アダプタです(14ページ参照)。



・USBケーブル(タイプA←→タイプB)… 1本 [弊社コード 715255400] 本体のPC専用USBポートとパソコンをつなぐケーブル です。接続は別冊の「Captureboard ソフトウェア操 作説明書」をご覧ください。



・ケーブルクリップ… 5 本



・壁掛け固定金具(1組)

本機を壁面に固定設置する金具です(組立・設置説明書 参照)。(本体ブラケット4個、取り付け用ネジM4×16 本)



書類

- ・取扱説明書 本機の使いかた、安全に使用するために守っていただき たいことが書かれています。
- Captureboard ソフトウェア操作説明書
 キャプチャーボードソフトウェアの使いかたや設定方法
 が書かれています。
- ・CD-ROM…1枚
 取扱説明書(PDF版)や本機を使うためのユーティリティソフトウェアが収録されています。
- ・クイックガイド(1セット)
 付属のフックを任意の場所に貼付、
 引っ掛けてご使用ください。



- ・組立・設置説明書(1冊) 本機の設置方法、プリンタ(別売品)との接続が書かれ ています。
- ・保証書(1枚)
- ・FAX登録用紙(1枚)
- ・消耗品一覧(1枚)

主な機能

目に優しいプロジェクタ画像の投影ができ、専用マーカー、イレーサーを使用することに より、スクリーンシート面に直接書き消し可能です。 特殊スクリーンシートを採用することによりプロジェクタの光によるシート表面のギラツキを極力押 さえて、プロジェクタ画像を投影できます。また専用マーカー、イレーサーを使用することによりス クリーンシート面に直接書き消し可能です。コピーボードとプロジェクタスクリーンを一台で併用で き、設置スペース有効利用、別途準備の手間も省けます。



プロジェクタ投影画像とキャプチャーボード上の手書き情報をパソコン上でキャプチャー し、重ね合わせて画像ファイルとして保存することができます。

プロジェクタと接続しているパソコンにUSBケーブルでキャプチャーボードを接続。専用ソフトをインストールし簡単な操作を行うことにより、プロジェクタ投影画像と、その上に書かれた手書き情報をパソコン上でキャプチャーし重ねて合わせて保存できます。会議でのアップデート、重点情報を、書いたまま、見たまま、リアルに関係者へ伝えることができます。

キャプチャーボード シート面に書いた文字やイメージを画像ファイルとして、USBメモリ に保存できます。

USBメモリを操作パネルの下部に挿し込み、操作パネルで「保存」ボタンを押せば既存のコピーボー ド同様、シート面に手書きした内容をそのまま画像ファイルとして、USBメモリへ保存できます。



読取り光源にRGB 3原色のLEDを使用しているため、従来のコピーボードのように蛍光灯を交換す る必要がありません。また、シート面の読取り時だけ、LEDが点灯しますので、蛍光灯のように読取 り時以外でも点灯させておく必要がなく、低消費電力を実現しています。





売品となることがあります。



スタンドのキャスターロック/解除のしかた

設置後はストッパーでキャスターを固定してください。また、移動時には スタビライザーを外し、キャスターのストッパーを解除してください。 ストッパーの下を押すと固定されます。上を押すと解除されます。



スタンドの高さ変更のしかた

スタンドに設置しているときの高さ調整です。100mm単位で3段階の調整ができます。

本体は2人以上で持ってください。落下や転倒し ⚠注意 て思わぬけがの原因となります。

スタンドのキャスターロックボタンの下側を押してキャスターを固定してください。

- (1) 電源コード等の配線を全て外します
- (2) プリンタを取り付けている場合はプリンタを取り出し、プリンタ台を外します。 プリンタは、プリンタガイドの固定ネジをゆるめてから取り出してください。 プリンタ台は下側のM4ネジ(2本)と背面のM4ネジ(2本)を外します。
- (3) 固定ノブ(左右2箇所)を外します
- (4) 本体の支持金具の穴位置を入れ替える 本体を約1cm持ち上げるとフックから外れます。 スタンドのフックに本体の支持金具の取り付け穴(左右2箇所)を完全に引っかけます。 プリンタ台にステイ(揺れ止め部品)を取り付けている場合は、もとの位置に取り付けてください。
- (5) 左右2箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。
- (6) 逆の手順で元に戻します。



本体操作パネル

ボタンを押すときは、中央付近(丸い凸部分)を押してください。隅を押すと動作しない場合があります。



1 電源 ① ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。 保存、送り、または印刷のキャンセルに使います。 他のボタンと電源①ボタンとの組み合わせで印刷圧 縮比の設定ができます。詳細は22ページをご覧くだ さい。

2 表示窓

表示されます。

本機とパソコンとの接続状態やUSBメモリ保存の動 作状態およびエラー情報を7セグメントLEDで知らせ ます。 本機がパソコンと接続されているときは"P["と表示 されます。また、パソコンと未接続のときは"^{DP}"と

エラー情報は29ページをご覧ください。

- 3 保存 ボタン (USBメモリ保存) シートが1面分移動して読み取り、USBメモリへ保存します。
- 4 USBメモリ ←→ ポート(USB ポート タイプA) 市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。

5 送り 《 ボタン シートを1面分左にスクロールして自動停止します。

6 +/ーボタン(時刻設定) +ボタンまたは-ボタンを押し日付/時刻の設定をします。詳細は15ページをご覧ください。

7 印刷 # ボタン

シートが1面分移動して読み取り、印刷します。 ※プリンタ接続時のみ使用します。

8 追加印刷 偏ボタン

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。(シート は移動しません) コピー濃度とカラー/モノクロの変更はできません。 ※プリンタ接続時のみ使用します。

9 濃度●ボタン

濃度を"標準"にするか"濃く"するかの選択です。 **濃度モード表示ランプ** "濃く"を選択すると濃度モード表示ランプが緑点灯し ます。USBメモリ保存、パソコン保存または印刷時に有 効となります。

10 カラー 🛃 🗍 ボタン

"カラー"または"モノクロ"でメモリ保存(または印 刷)するかの選択です。

カラーモード表示ランプ

"カラー"を選択するとランプが緑点灯します。 ※プリンタ接続時はプリンタ機能に準じます。



本機を使う場合は付属のAC電源アダプタを接続してください。



↑本体のDC入力端子とAC電源アダプタのDCプラグを接続します。

2 AC電源アダプタとAC電源コードを接続します。

本機の電源の接続が終わりましたら、付属のケーブルクリップおよびケーブルタイでケーブルを固定してください。

3 AC電源コードを壁面のAC電源コンセント(100V)と接続します。 主電源が入ります。本書ではスタンバイ状態と言います。

本書の説明はAC電源アダプタを接続している状態(スタンバイ状態)で行います。

本機を長期間使用しないとき

壁面のAC電源コンセントからAC電源アダプタの電源プラグを抜いてください。

- AC電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機をコンセントの近くに設置してください。
 - 付属のAC電源アダプタ、AC電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでく ださい。

時刻設定のしかた

印刷用紙への日付/時刻の印字(タイムスタンプ)や、保存時のファイル情報に日付/時刻を記録しますので本 機の時計を正しく合わせてください。



準備:本機にAC電源アダプタを接続してください。14ページ参照 [例] 2006年11月8日午後2時16分(2006.11.08 14:16)に合わせます。



次ページに続く



(お知らせ)

● 印刷のタイムスタンプの工場出荷状態(初期設定)は「有効(印字する)」に設定されています。印字しない場合は、付属のCD-ROM内のセットアップユーティリティを使って「無効(印字しない)」に設定してください。 インストール方法は別冊の「Captureboard ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。

使いかたの順序

キャプチャーボードとして使用する場合

本機は、専用マーカー(4色)で描いた図形や文字をCCDイメージセンサーで読み取り、内部メモリに画像デ ータを蓄積します。

付属のCaptureboard Softを使いシート面に投影したプロジェクタ画像にシート面上で追記した文字や図を合成することができます。

準備 ※お買い求めの際は、本機を設置してください。

別冊の「組立・設置説明書」をご覧ください。

※ 付属のAC電源アダプタを接続してください。14ページ参照

※お買い求めの際は、本機の時計を合わせてください。15ページ参照

シート面に描画する

付属の専用マーカーで描いてください。消すには付属の専用イレーサーで消します。 必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。その他のマーカーやイレーサーを使用 すると消えなくなったりシートを汚損する恐れがあります。



プロジェクタ画像と合成する場合

- (1) Captureboard Softを立上げる
- (2) プロジェクタでパソコンの画像を投影する
- (3) 投影画像が適切な大きさになるように調整する
- (4) 投影画像の四隅に付属の専用マーカーで〇印を書き込む
- (5) シート面の画像を取り込みパソコン画面上で合成され た画像を確認する

(お知らせ)

Captureboard Softの詳細な操作方法や機器の 接続に関しては別冊の「Captureboard ソフト ウェア操作説明書」をご覧ください。



使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう(長時間の放置は消えにくくなります。)
- (2) 本機とパソコンのUSBケーブルを抜く場合は、パソコン側でUSBの切断操作を先に行います。
- (3) 本機の電源 () ボタンを押して電源を切る (スタンバイ状態)

コピーボードとして使用する場合

印刷

・
ボタンを押した場合はシート面に描画した内容が、プリンタからプリントアウトされ、保存

・
ボタン
を押した場合はUSBメモリへ画像データとして保存します。





使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう(長時間の放置は消えにくくなります。)
- (2) 本機の電源 () ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態) USBメモリを装着したまま電源を切ることはできません(USBメモリ抜き忘れ防止機能)。
- (3) プリンタの電源を切る

* 印刷 ■ ボタンを押して読み取り動作を行い、印刷している間に保存 0 ボタンを押すと印刷終了後にUSBメモリ保存を行い ます。また、保存 0 ボタンを押して読み取り動作を行い、USBメモリに保存している間に印刷 ■ ボタンを押すと保存終了 後に印刷動作が始まります。このため1回の読み取りで印刷とUSBメモリ保存の両方が行えます。

(お知らせ)

- 電源を入れる際は、AC電源アダプタを接続した後または電源を切った(スタンバイ状態)後、約5秒以上待ってから電 源 ① ボタンを押してください。
- カラーで印刷またはUSBメモリに保存した場合の画像の色は、マーカー色とは多少異なります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカーの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。
 また、濃度 を "濃く"に設定した場合、黒の色混ざり(カラー設定時)が発生することがあります。
- ●内部メモリには前回印刷またはUSBメモリに保存した読み取りデータが蓄積されています。このデータは電源 ①ボタンで 電源を切る(スタンバイ状態)と消去されます。

印刷のしかた (別売品としてプリンタをご購入された場合)

シート面に描画した内容を印刷する場合にはプリンタを使います。

プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱 説明書をご覧ください。

ご注意 プロジェクタで投影した画像は印刷できません。



使い終わったときは

プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

ご注意 印刷中は電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。









● 1面分の読み取り動作(スクロール)をし、印刷動作を行います。

(お知らせ)

- ●読み取り動作中に電源 ()ボタンを押した場合、印刷が中断され途中までの印刷になります。
 シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り ((ボタンを押してください。
- USBメモリを装着しているとき、印刷中に保存 1 ボタンを押すと印刷終了後にUSBメモリ保存を始めます。 (24ページ参照)
- 1面分をA4用紙サイズに縮小して印刷されます。 ワイドタイプ(型名C-11W)は横方向に約75%に圧縮されます。シート面と同じ比率で印刷するには22ページ 「シート面と同じ比率で印刷する」をご覧ください。
- 表示窓に" E ! " が点滅表示されている場合は印刷エラーです。29ページ「エラー表示の情報内容」をご覧くだ さい。
- スクロール中にシート下部に穴が移動するのが見えますが、仕様上必要な穴で破損ではありません。
- シート移動時にシートの巻きぐせが見えることがありますが、異常ではありません。

本機を使わないときは電源 ()ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態)



プリンタの電源も切ってください。

(お知らせ)

ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。電源 ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。その後印刷 F ボタンを押すと印刷動作を開始します。



● 電源を入れてから一度も印刷またはUSBメモリ保存をしていない場合は内 メモリに画像データが蓄積されていませんので動作しません。

印刷動作を途中で中止する

読み取り中の場合(印刷 🛢 ボタンを押した場合)

電源 () ボタンを押すと読み取り動作中のシートが停止し 元のページに戻り、読み取った途中までの画像データを印 刷します。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちくだ さい。



印刷 前を中止する

追加印刷をしているときに中止する場合(追加印 刷 ှ ボタンを押した場合)

本機の電源 () ボタンを押してください。しばらくすると 印刷を中断し、用紙が排紙されます。

シート面と同じ比率で印刷する (型名 C-11W 対応)

C-11Wはワイドタイプのため横方向を縮めてA4用紙いっ ぱいに印刷します(例えば正円は楕円になります)。描画 図形と同じ縦横比で印刷したい場合(シート面のイメージ 通り、用紙サイズに合せる)に圧縮モードを変更します。 工場出荷状態(初期設定)は横方向圧縮モードです。

電源が入っている状態でカラー **■**±□ ボタンを押したまま電源 ① ボタンを押します。



「等比圧縮モード」に切り替わり、モードが切り替わると カラーモード表示ランプが5秒間点滅します。 「横方向圧縮モード」に戻すには同じ操作を行います。

. USBメモリを使う

本機のシート面に描画した内容をUSBメモリに保存することができます。保存された画像は後でパソコンに取 り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

で注意 プロジェクタで投影した画像はUSBメモリには保存できません。

● USBメモリ機能を使うために必要なもの

USBメモリ :市販品

パソコン :コネクタはUSBポート(タイプA)、インターフェースはUSB 1.1対応。

(お知らせ) 本機のUSBメモリのフォーマットは、FAT, FAT32をサポートしています。

ご注意 本機で使用可能なUSBメモリについては弊社ホームページをご覧ください。(http://www.plus-vision.com/jp/)



23



その他のエラー表示は29ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

お知らせ

- USBメモリによっては、認識に時間のかかる場合や保存に時間がかかる場合があります。
- 読み取り動作中に電源

 ボタンを押した場合、読み取り動作が中断され途中までの画像データがUSBメモリに

 保存されます。

シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り 《 ボタンを押してください。

- シート面に投影された画像はUSBメモリに保存されません。
- USBメモリ保存中に印刷 ▶ ボタンを押すと保存終了後に印刷を始めます。
- ワイドタイプ(型名C-11W)は横方向に用紙サイズに合せた場合は約75%に圧縮された画像になります。
- ●保存されたファイルの日付/時刻は本機の時刻が記録されます。15ページ「時刻設定のしかた」をご覧ください。
- USBメモリに一定の空き容量がない場合、保存 ① ボタンを押すと "FL"が表示されます。また、保存中に空き 容量が足りなくなった場合、その時点で "FL"表示となります。データを削除しシート面を元に戻し、再び保 存 ① ボタンを押してください。

USBメモリをはずすとき

表示窓の回転点滅が点灯に変わり、USBメモリのアクセスランプが点滅してい ないことを確認してからUSBメモリを真っすぐ抜いてください。 (詳しくは、USBメモリの取扱説明書をご覧ください。)

ご注意

(お知らせ)

● USBメモリ保存中(表示窓の回転点滅表示中)やUSBメモリのアクセスラン プ点滅中はUSBメモリを抜かないでください。データが破損します。



本機を使わないときは電源 ① ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態)



- 表示窓に1秒間隔で" U5b"文字が流れて表示した場合は、USBメモリが装着されていることを知らせています。 USBメモリを抜くと電源が切れます(USBメモリ抜き忘れ機能)。
- ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。電 源ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。その後保存 ¹ ボタンを押すとUSBメモリへ保存を開始します。

画像ファイルをパソコンに保存する/削除する

USBメモリ内に保存された画像ファイルをパソコンのハードディスクに保存する、また、USBメモリの容量 が一杯になったときにフォルダを削除する場合の操作例です(保存や削除はエクスプローラを使う方法など 色々あります)。

パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

USBメモリ内の本機のフォルダ名は C-11 です。このフォルダの中に画像が保存されています。 画像ファイル名は PV-xxxxxx.png (PNGファイル)です。同時に PV-xxxxxx.htm (HTMLファイル)も 保存されます。xxxxxxは日付と番号がふられます (例 PV-06110801.png, PV-06110801.htm)。

(お知らせ) 画面サイズに合った、表示および印刷をしたい場合は、HTMLファイルをブラウザで開いてご利用ください。

ご注意 PNGファイルはHTMLファイルに関連付けされています。HTMLファイルを別のフォルダへ移動・コピーする場合は、PNGファイルも移動・コピーしてください。

パソコンのUSBポートにUSBメモリを差し 込む

はじめてパソコンと接続する場合は、USBドライ バのインストールが必要です。お使いのUSBメモ リの説明書に従ってください。

 通常、Windows 2000/XP/Vistaは標準ドライバが自動 的にインストールされ、[マイコンピュータ] に [リムーバ ブルディスク] として認識されます。



USBメモリの画像ファイルをパソコンに GR存する場合

[マイコンピュータ]を開き、この中から接続したUSBメモリのドライブを開きます。

"C-11"名称のフォルダが本機の保存データです。

2. "C-11"のフォルダを [マイドキュメント] な どに保存します。

"C-11"に入っている全データが保存されます。

ご注意

パソコンの使用環境により正しく動作しない場合があります。

- USB機器を複数台パソコンに接続して同時に使用している 場合
- USBハブに接続しているときや延長ケーブルを使って接続 している場合。



USBメモリの画像ファイルをパソコンで削除する 場合

大切な画像ファイルは消去の前にかならずパソコン に保存してください(データのバックアップ)。

- [マイコンピュータ]を開き、この中から接続した USBメモリのドライブを開きます。 "C-11"名称のフォルダが本機の保存データです。
- "C-11"のフォルダを[ごみ箱]に入れ、ごみ箱を 右クリックしプルダウンメニューから [ごみ箱の中 を空にする]を選択します。

"C-11"に入っている全データが削除されます。

フォルダごと削除しても、本機で新しくUSBメモリ保存 すると自動的にC-11のフォルダは作成されます。





USBメモリを外す

パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソ コンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

- タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン をクリックして取り外すUSBドライブ(例「USB 大容 量記憶装置デバイス(E:)」デバイス番号はお使いのパソコ ンのシステムによって異なります)をクリックします。
- 2.「USB 大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことがで きます。)の画面を表示したら [OK] をクリックします。 (Windows XP/Vistaには [OK] はありません。[X] をクリックして閉じます。)
- **3.** これでUSBメモリをパソコンから抜くことができます。

(お知らせ)

- USBメモリのアクセスランプ点滅中はUSBメモリを抜かな いでください。データが破損します。
- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常にUSB ドライブの切断ができないことがあります。



. 付属ソフトウェアについて

本機に付属のCD-ROM に収録されているソフトウェアの使い方はCaputureboard ソフトウェア操作説明書ならびに各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

収録されているソフトウェアと概要

■ USB ドライバ

USB接続のとき本機を外部デバイスとして認識させるドライバソフトウェアです。PC専用USBポートとパソコンを接続する場合は、必ずインストールしてください。

■ TWAINドライバ

USB接続した本機の読み取りデータを、イメージ画像としてパソコンに取り込むソフトウェアです。

- ※ アプリケーションによっては使用できない場合があります。
- ※ TWAIN 規格ver. 1.9 に準拠しています。

■ セットアップユーティリティ

本機の動作環境を設定するユーティリティです。

Captureboard Soft

本機の読み取り画像データとプロジェクタ投影画像を合成して、パソコン上で表示させるソフトウェアです。

■ 取扱説明書

取扱説明書をPDF形式で収録しています。 パソコンにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、メニューの [Acrobat Reader] をクリックし、画

Acrobat Reader

PDF形式のファイルを閲覧するソフトウェアです。

面の指示に従ってインストールしてください。

※ CD-ROMの閲覧

CD-ROMの内容をパソコンのエクスプローラを使って表示します。

- ※ 著作権・使用条件 著作権および使用条件などを開きます。
- (お知らせ) Windows 2000は「Administrator」の権限(管理者権限のあるユーザー)でインストールしてください。 Windows XP/Vistaは「コンピュータの管理者」の権限(アカウント)でインストールしてください。

ご注意 ヘルプに関して

Captureboard Softアプリケーションおよびセットアップユーティリティのヘルプは、オンラインでのマイク ロソフトHTMLヘルプ形式を採用しています。

Windws Vistaのユーザーアカウント制御に関して

ユーザーアカウント制御の設定を無効化しているとソフトウェアが正常に動作しない場合があります。

動作環境

対応OS:	Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4以上) /
	XP (Home Editiom /Professional Editiom Service Pack 2以上) /
	Vista (32bitバージョン)
対応PC:	上記OS が動作するIBM PC/AT 完全互換機
CPU:	PentiumI以上のプロセッサ
メモリ:	Windows 2000(128MB以上)、
	Windows XP(256MB以上)、
	Windows Vista (512MB以上)
空きHD 容量:	40MB 以上
表示解像度:	800 x 600 ピクセル以上
周辺機器:	CD-ROM ドライブ、標準のUSBポート
Webブラウザ:	Internet Explorer 6.0以上

ご注意

- 上記の動作環境ですべての動作を保証するものではありません。
- Windows 95/98SE/Me/NT/2000 Server /Server 2003 /Vista (64bitバージョン) には対応していません。

. エラー表示の情報内容

操作パネルの表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご 確認ください。

エラー表示は5秒間点滅します(ただし "E4" と "E5" および "E6" のエラ ー表示は点滅表示後、点灯に変わります)。



エラー表示番号	現象	と対処
アリンタ未接続 プリンタ用紙なし プリンタ異常	 ブリンタケーブルは接続されていますか。 ブリンタの電源が入っていますか。 AC電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。 	 ● プリンタを正しく接続し、プリンタの電源を入れてください。
	● プリンタに用紙がセットされていますか。	● プリンタの電源を入れ直した後、プリン タにA4用紙を入れてください。
	 ブリンタのエラーランプが点滅(または 点灯)していませんか。 	● プリンタの取扱説明書をご覧ください。
USBメモリ 未認識	● 未フォーマットのUSBメモリではありま せんか。	●本機はFATおよびFAT32のフォーマット をサポートしています。フォーマットは パソコンで行ってください。
	● 本機に対応していないUSBメモリを使用 していませんか。	 本機で使用可能なUSBメモリについては 弊社ホームページをご覧ください。 (http://www.plus-vision.com/jp/)
	● USBメモリの差し込みが不完全ではあり ませんか。	● パソコンで動作確認を行ってください。
	●USBメモリが破損していませんか。	
USBメモリ保存 異常	● USBメモリに保存中、エラーが発生しま した。	 もう一度保存をやり直してください。 処理中はUSBメモリの抜き差しを行わないでください。
た <u></u> 日 読み取り異常	● 読み取りランプ点灯不良または読み取り 信号エラーです。	 電源プラグをコンセントから抜きもう一 度コンセントに差し込み直してください。
ES PATATA	● メモリや内部の異常です。	 電源プラグをコンセントから抜きもうー 度コンセントに差し込み直してください。
ページ検出エラー	●ページが正しく検出されていません。	 ●電源プラグをコンセントから抜きもうー 度コンセントに差し込み直してください。
USBメモリ 未装着	● USBメモリが本体に装着されていません。	● USBメモリをUSBポートに装着してくだ さい。
"USb" の文字表示が流れて いる場合抜き忘れ警告	 ● USBメモリを本体に装着したまま電源 ● ボタンを押しましたか。 	● USBメモリが本体に装着されています。 USBメモリを抜くと電源が切れスタンバ イ状態になります。
	●USBメモリの空き容量がありません。	 パソコンで不要なデータを削除してください。24,26ページをご覧ください。
対応外のプリンタ が接続されている	 ●本機対応外のプリンタが接続されています。 	 電源のボタンを押して電源を切ってください。記録が必要な場合は電源を入れ USBメモリに保存してください。

症状が直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

故障と思われる前にもう一度ご確認ください

修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

状態	ご確認ください
電源 Ů ボタンを押して電源が入らない	● AC電源アダプタのコードが本体のDC端子やコンセントから抜けていない か確認してください。(AC電源コードを1度コンセントから抜き、数秒後に 再度コンセントに差してください。)
シートに記入した文字がイレーサーで消 えない	 専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか? 専用イレーサー以外のイレーサーを使用していませんか? 消去面が汚れたイレーサーを使用していませんか? (水をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。また、新しいスポンジに取り替えてお使いください。)
文字や線に印刷またはUSBメモリに保存 されない部分がある	 ● 文字のかすれや薄い線は印刷やUSBモリ保存できない部分があります。 ● 濃度設定を "濃く" に設定してみてください。
コピーが汚い (印刷、USBメモリやパソコン保存時 の画像データが汚れている)	 ● シートにマーカーのカスがたくさん付着していませんか? (汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。)
カラー設定のとき、色混ざりが目立つ	● 濃度設定を"標準"に設定してみてください。
本機とPC接続の場合、USBドライバの インストール後、付属のユーティリティ プログラムが動作しない	● ディバイスマネージャにCD-ROM内のUSBドライバが正しく登録されてい ますか?(登録されていないと!マークが付きます) (Captureboard Softをアンインストールしたあと、再度インストールし てください。)
本機とPC接続の場合、パソコンが本機を 認識しない	 ● 本機が動作できる状態になっているか、またUSBケーブルが正しく接続するかご確認ください。 ● 本機をUSBハブを通してパソコンと接続していませんか? (直接パソコンのUSBポートに接続してください。)

※以上の処置を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

ボードタイス	プ (型名)	ワイド (C-11W)	
形態 設置方式		自立型 (T型脚) または 壁掛け	
	外形寸法(T字脚*')	W1970×D700×H1970*2mm	
本体質量		33Kg*3	
	T字脚質量	9.6Kg	
ボード	ボード面寸法	H920×W1800mm	
	読取有効寸法	H900×W1780mm	
	面数	2面	
	ページ送り	一方向エンドレス(横スクロール)	
	駆動方式	シート移動式	
読取方式 読取照明光源		CCDセンサー縮小光学系方式	
		RGB LED	
	読取解像度	主走査方向(シート面 縦)2.4dot/mm(60dpi 相当)	
		副走査方向(シート面 横)2.4dot/mm(60dpi 相当)	
	読取時間	モノクロ約20秒	
		カラー約31秒	
メモリ部	種類	USBフラッシュメモリ*4	
	対応FAT形式	FAT 12, 16, 32	
	ファイル形式	PNG 形式 ^{∞5} および 関連付けされたHTML形式	
	インターフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speed モード*6	
操作パネル	操作ボタン	電源, +, -, 印刷 , 保存 , 追加印刷, カラー, 濃度, 送り	
	表示	7-セグメント(PC接続の状態 、エラー番号), LED(濃度, カラー)	
付加機能	時計	タイムスタンプ及びファイルの日付プロパティに使用	
		(電源遮断時のバックアップ電池搭載)	

		(電源遮断時のバックアップ電池搭載)	
	PC接続	USB経由でシート面のイメージデータを転送(TWAIN対応)	
電源	AC電源アダプタ	入力:AC100-240V/50-60Hz 最大1.5A	
		出力:DC 24V, 2.71A	
使用条件	温度	10°C~35°C	
	湿度	30%~85%(ただし、無結露状態)	
記録部	プリンタインタフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speed モード 対応プリンタ	
その他	罫線	無し	
	筆記具	専用マーカー(黒・赤・青・緑)	

※1:1770、1870、1970 mmの3段階に高さ調節ができます。

※2:H(高さ)は最大値の寸法を記載しています。

※3:プリンタの質量は含まれません。

-

仕様

※4:USBメモリは付属しておりません。

※5:Internet Explorer6.0以上、またはPNGファイル閲覧に対応しているWEBブラウザで開きます。

※6:High-speedには対応しておりません。

● 品質改善のため、予告なく本体外観、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

● ご購入商品名のタイプによってはT字脚(スタンド)は別売品となることがあります。

● 本機には、イーソル株式会社の eParts が搭載されています。

※別売品に関しては、別紙の消耗品一覧をご参照ください。



本機とプリンタとの接続

プリンタをお使いになるには、本機とプリンタを接続してください。 ご購入のプリンタによってプリンタ側の接続が異なります。詳しくは、プリンタの取扱説明書をご覧ください。



DC IN電源端子

本機のプリンタ端子とプリンタのUSB端子をUSBケーブルで接続します。

ご注意 ●ページプリンタの場合

初めてプリンタを据え付ける場合は、電源コード接続の前にイメージドラムカートリッジの輸送用保護シ ートを外してください(外し方はプリンタの取扱説明書をご覧ください)。

2 プリンタに付属の電源コードでプリンタのDC IN電源端子と壁面の電源コンセント(AC 100V)とを接続します。

(お知らせ)動作確認済みのプリンタでAC電源アダプタが使用されている場合は接続図と異なっている機種(内蔵タ イプ・組付けタイプ)もありますが接続は同じ要領で行ってください。(プリンタの仕様に準じます。)

これで、プリンタの接続が終わりました。

本機の電源の接続を行ってください。14ページ「本機のAC電源アダプタの接続」をご覧ください。

※図のプリンタはイメージイラストです。

印刷が正常に行われない場合

本機と別売品のプリンタを接続していて故障かなと思ったときは、修理を依頼される前に次ぎのことをご確認ください。

状態	ご確認ください
印刷 🛡 ボタンを押しても印刷ができな い	 プリンタの電源コード、およびプリンタケーブルが抜けていないか確認してください。 ブリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。 本体およびプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。 本機のエラーランプが点滅している場合は29ページをご覧ください。 (プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。)
用紙送りがおかしい	 ● 用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を 1枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットしている等(プリンタの 取扱説明書をご覧ください。)
■ モノクロページプリンタ 給紙方向に白いすじが入っていたり 部分的にかすれる、印刷が非常に薄い	● LEDヘッドが汚れています。LEDレンズクリーナーで拭いてください。 ● トナーが少なくなっています。新しいトナーと交換してください。
給紙方向に黒いすじが入る	● 感光ドラムにきずが付いています。
カラーインクジェットプリンタ 特定の色が印字されない変色して印 字される	● 新しいプリントカートリッジに交換してください。
印刷されない	 ● ブリントカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ● プリントカートリッジがつまっていないか確認してください。
 ・ 印字等がかすれたり、白いすじが入る場合や、ページが汚れる。 ・ 印字した色が、使用したマーカー色と著しく異なる。 	 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか? ◆テスト印刷をし、ノズルの状態をご確認ください。

テスト印刷の方法	印字結果を確認	対処方法
 本機とプリンタの電源を入れてください。 本機、操作パネルの「カラー」 『ニロボタンを押しながら「印刷」 『ボタンを押してください。 テスト印刷が開始されます。 	 ・各インクのラインが均一に表示されているか。 ・ドット抜け、ラインのかすれ、他のインクより薄いライン等はないか。 	 ◆ ノズルがつまっている場合はノズルを 清掃してください。 ◆ ノズルを清掃しても印刷品質が改善さ れない場合は、ノズルと接触面のイン クをふき取ってください。 詳しくはプリンタ付属の「ユーザーガイ ド」(CD-ROMに収納)をご覧ください。

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会 社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不 明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」 にお問い合わせください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書(ご購入日より1年以内)が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。 ※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

- 1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
- 2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
- 3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
- 4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
- 5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入 り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)によ り生じた故障。
- 6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
- 7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

● 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社 「お問合せセンター」にお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意

- 1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
- 2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
- 3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理します ので、料金が高くなることがあります。
- 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。 なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセ ンター」にお問い合わせください。



PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206-0811 東京都稲城市押立 1033-1 www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター TEL 2020-944-086 FAX 20200120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得